

2024年4月8日

青森県教育委員会
教育長 風張知子 様

青森県教職員組合
執行委員長 田村文子

2024年春闘要求書

日頃、子ども達の健やかな成長を願い、教育条件の整備や教職員の生活と労働条件改善のために御尽力されていることに敬意と感謝を表します。公立小・中学校で働く教職員の待遇改善と民主的な教育行政の推進を心から期待して下記の通り要求します。

記

- 1 今般の物価高に対し、全ての教職員に緊急の賃上げ・臨時一時金支給・手当の加算などを実施すること。
- 2 在校時間の削減や年休目標16日間のため、学校閉庁日の5日間の実施等（お盆期間、年末、年始）速効性・実効性のある施策を地教委に提起すること。
- 3 教職員の業務軽減のため、通知表の所見欄の廃止や指導要録の記入の簡略化など、具体的な方策を地教委に提起すること。また、在校時間の不実記載をやめさせること。
- 4 県内の未配置の小・中学校に対し、地教委と協力しながら直ちに未配置を解消すること。また、当面、指導主事等を派遣し現場の困難に対応すること。
- 5 授業におけるICT機器の活用については、授業者の自主性に委ねること。
- 6 講師が「臨時免許」を取得する際、取得に係る費用を「個人負担」にさせない方策を講ずること。
- 7 部活動の指針にある「ハイシーズン」を撤廃すること。当面、「ハイシーズンが連続してはならない」ことや「実施回数制限」を明らかにすること。

以上